講義シラバス

科目名	就職講座 I	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	実習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	佐賀 泉	講師 プロフィール	札幌ベルエポック美容専門学校エステコースを卒業。卒業後はエステティシャンとして全国各地のお客様へ接客、技術を提供。技術責任者や店舗責任者を経験。その後、弊社で職員として勤務。広報・教育・就職の活動に関わる。						

【授業を通じての到達目標】

自らが美しくなるための向上心を持ち続け、セルフプロデュースに尽力し、幅広い美容の知識・技術、接客を身につける。
セルフプロデュースと幅広い学びを通して美容の基礎を身につける。
産学連携を通じ、今の美容業界を知り様々な企業を知る。

【学習内容】

美容の仕事に就くために必要な就職活動を実践する。
内定を勝ち取るために必要な準備をする。
就職したい業界、企業を見つける。

【使用教科書・教材・参考図書】

Hand-book of Life Style, コミュニケーション検定本、社会人基礎力

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

企業調べ、自己分析

日時	授業計画	日時	授業計画
① (9/19)	【到達目標】 自分にとって働く事とは何かを考え、卒業後の自分のイメージが出来るようになる。 内定に必要なことを考え、実践できるようになる。 ・前期定期試験の見直し ・就職活動の学内ルール (小テスト2点)	⑨ (11/21)	【到達目標】 目指す職種の企業検索をし、現在の採用状況を把握し今後の就職活動計画を立てる。 ・企業検索 (小テスト3点)
② (9/26)	【就職結団式】★ジャケットスタイル 内定に必要なことを考え、実践できるようになる。 ・就職活動の心得、相手に与える印象について ・働くことのイメージをつける (小テスト2点)	⑩ (11/28)	【到達目標】 トレンドゼミ ★ジャケットスタイル (小テスト3点)
③ (10/3)	【到達目標】 就職活動における正しい諸対応について学び実践できるようになる。 ・プレゼンテーションの実践(自己PR・志望動機) * 学園祭準備 (小テスト3点)	⑪ (12/5)	【到達目標】 企業説明会 ★ジャケットスタイル (小テスト3点)
④ (10/10)	【到達目標】 面接方法を学び、それぞれの面接方法で対応方法を考えイメージ出来るようになる。 ・オンライン面接、対面面接 * 学園祭準備 (小テスト3点)	⑫ (12/12)	【到達目標】 職業人で必要となる諸対応を学び、実践できるようになる。 ・名刺交換、エレベーター等 (小テスト3点)
⑤ (10/17)	【到達目標】 トレンドゼミ ★ジャケットスタイル (小テスト3点)	⑬ (12/19)	【到達目標】 面接対策を通して相手に伝わるプレゼンテーションができるようになる。 ・面接練習について ・冬休みの過ごし方について (小テスト3点)
⑥ (10/24)	【到達目標】 【※Hyper-QU】 * 学園祭準備 (小テスト3点)	⑭ (1/23)	【到達目標】 定期試験準備 履歴書作成、模擬面接会に向けて面接練習 (小テスト3点)
⑦ (10/31)	【到達目標】 就職活動に必要な書類やその提出方法を学び、書類作成できるようになる。 ・カバーレターの作成方法 ・お礼状の作成 ・封筒の宛名の書き方について (小テスト3点)	⑮ (1/30)	【定期試験】60 履歴書作成20点、模擬面接40点 1年間の振り返り、自分自身の成長をまとめる。 模擬面接を通して自分の想いを相手に伝えられるようになる。
⑧ (11/7)	【到達目標】 就職活動における企業とのメール連絡のやり取り(webメール)について理解し実践できるようになる。 ・メール対応の心得 ・送り方について (小テスト3点)	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

積極的に取り組む。
他者の発表を参考にし自分の発表を活かす。

講義シラバス

科目名	ヘアアレンジ&ヘアケア	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	本田 麻美	講師 プロフィール	美容部員として約10年勤務。その後ヘアメイク事務所に5年所属。現在フリーランスでヘアメイクアップアーティストとして活動中。						

【授業を通じての到達目標】

様々なヘアアレンジを学び、自身の身だしなみを整えることができるようになる
トレンドのヘアアレンジ・歴史を知りヘアメイクで表現できるようになる

【学習内容】

ヘアアレンジやヘアケアを通じて自分をトータルスタイリングできるようになる。セルフセットできる技術を習得する。

【使用教科書・教材・参考図書】

コーム、ダッカル、タオル2枚、ヘアゴム、前髪ピン、延長コード、鏡、その他自分で使用しているヘアセット道具など

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
① (9/16) (9/18)	【到達目標】色々なスタイリング剤をさわって自分に合う物を選ぶようになる シラバスの説明。使用道具の確認、使用方法の確認。スタイリング剤について学ぶ。 小テスト2点	⑨ (11/18) (11/20)	【到達目標】人頭でヘアセットできるようになる 相モデルでハーフアップが作れるようになる。 小テスト3点
② (9/25) (9/30)	【到達目標】巻くのに必要な技術を身につけきれいに巻けるようになる ウィッグを使って基本の巻き下ろし、ブロッキングを学ぶ。 小テスト2点	⑩ (11/25) (11/27)	【到達目標】就職活動に適したヘアスタイルが作れるようになる ウィッグで就職活動の髪型の作り方を学ぶ。 小テスト3点
③ (10/2) (10/7)	【到達目標】人毛でもきれいに巻けるようになる 相モデルで基本の巻き下ろしが出来るようになる。 小テスト3点	⑪ (12/2) (12/4)	【到達目標】自分の髪でまとめ髪ができるようになる 自分の髪で就職活動のまとめ髪ができるようになる。 小テスト3点
④ (10/9) (10/14)	【到達目標】巻き方の違いがわかるようになる ウィッグを使って色々な巻き髪を作る。 小テスト3点	⑫ (12/9) (12/11)	【到達目標】イベントなどでも使えるヘアアレンジが出来るようになる イベント時に使えるヘアアレンジを学ぶ。 小テスト3点
⑤ (10/16) (10/21)	【到達目標】人毛でも色々な巻き髪がきれいに巻けるようになる 相モデルで色々な巻き髪が出来るようになる。 小テスト3点	⑬ (12/16) (12/18)	【到達目標】自分がどのタイプの顔立ちなのか理解し似合うメイクが出来るようになる 自分に似合うメイクを学ぶ。 小テスト3点
⑥ (10/23) (10/28)	【到達目標】セルフで巻けるようになる 自分の髪を巻けるようになる。 小テスト3点	⑭ (1/20) (1/22)	【到達目標】定期テストで実践するヘアメイクとファッションを表現できるようになる 定期テストで実施するトータルスタイリングを考える。 小テスト3点
⑦ (10/30) (11/4)	【到達目標】編み込みができるようになる 色々な編み方を学ぶ。 小テスト3点	⑮ (1/27) (1/29)	【定期試験】60 自分に似合うヘアメイクをする。ベースメイクからヘアスタイル、ファッションまでトータルスタイリング。
⑧ (11/6) (11/11)	【到達目標】今まで学んだ事を活かしヘアセットできるようになる ウィッグを使ってハーフアップを作る。 小テスト3点	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

忘れ物は小テスト-1点とする。

講義シラバス

科目名	コスメエチュード	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	実習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	飯田亜美 佐藤千尋	講師 プロフィール	飯田)ベルエポック専門学校TBコース卒業後、札幌大丸NARSで約4年美容部員として勤務。その後メイクアップアーティストとして活動している。札幌コレクションや大阪などのファッションショーのメイクなども参加。 佐藤)短大卒業後、美容部員として約3年勤務。その後パーソナルトレーナーとしてインナービューティを学んだのち、エステティシヤンの道へ。現在は独立し、サロン経営、化粧品プロデュース等を行っている。Mrs.関西コレクション受賞歴あり。						

【授業を通じての到達目標】

化粧品ブランドメイクの特徴やメイクアップ方法を学び、ブランドをイメージしたメイクアップを体現出来るようになる

【学習内容】

トレンドやメイクアップの引き出しを増やし、様々なブランドの知識やメイクの楽しさ、表現方法を理解する

教材メイク一式、鏡、タオル、自分の化粧品、筆記用具、ノート	【授業時間外における学習・宿題・課題など】 トレンドリサーチ
-------------------------------	-----------------------------------

日時	授業計画	日時	授業計画
① (9/19)	【到達目標】トレンドメイクについて詳しくなる オリエンテーション・トレンドコスメ(メイク)についてリサーチする	⑨ (11/21)	【到達目標】コスメデコルテについて詳しくなりブランドイメージメイクができるようになる コスメデコルテについて歴史・ブランド特徴・ブランドをイメージしたメイク実践(セルフ)小テスト4点
② (9/26)	【到達目標】トレンドメイクができるようになる トレンドメイク実践(セルフ)小テスト4点	⑩ (11/28)	【到達目標】YSLについて詳しくなりブランドイメージメイクができるようになる YSLについて歴史・ブランド特徴・ブランドをイメージしたメイク実践(セルフ)小テスト4点
③ (10/3)	【到達目標】デパコスについて詳しくなる デパートコスメの種類、特徴について	⑪ (12/5)	【到達目標】MACIについて詳しくなりブランドイメージメイクができるようになる MACIについて歴史・ブランド特徴・ブランドをイメージしたメイク実践(セルフ)小テスト4点
④ (10/10)	【到達目標】CHANELについて詳しくなりブランドイメージメイクができるようになる CHANELについて歴史・ブランド特徴・ブランドをイメージしたメイク実践(セルフ)小テスト4点	⑫ (12/12)	【到達目標】韓国メイクについて詳しくなりブランドイメージメイクができるようになる 韓国メイクについて、韓国メイク実践(セルフ)小テスト4点
⑤ (10/17)	【到達目標】ジルスチュアートについて詳しくなりブランドイメージメイクができるようになる ジルスチュアートについて歴史・ブランド特徴・ブランドをイメージしたメイク実践(セルフ)小テスト4点	⑬ (12/19)	【到達目標】自分に似合う春メイクができるようになる 定期テスト対策
⑥ (10/24)	【到達目標】Diorについて詳しくなりブランドイメージメイクができるようになる Diorについて歴史・ブランド特徴・ブランドをイメージしたメイク実践(セルフ)小テスト4点	⑭ (1/23)	【到達目標】自分に似合う春メイクができるようになる 定期テスト対策
⑦ (10/31)	【到達目標】NARSについて詳しくなりブランドイメージメイクができるようになる NARSについて歴史・ブランド特徴・ブランドをイメージしたメイク実践(セルフ)小テスト4点	⑮ (1/30)	【定期試験】60 定期テスト(春をテーマに自分に似合うメイク)
⑧ (11/7)	【到達目標】資生堂について詳しくなりブランドイメージメイクができるようになる 資生堂について歴史・ブランド特徴・ブランドをイメージしたメイク実践(セルフ)小テスト4点	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

--	--

講義シラバス

科目名	メイクアップテクニック	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	60
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	水戸愛里 箱石結衣 宍戸優	講師 プロフィール	メイクアップアトリエはCMや広告、テレビ等の撮影現場や、ファッションショー、舞台、ドラマ、プライダル等のモデルやタレント、アナウンサーや一般の人々のヘアメイクをはじめ、美容専門学校の講師、更に世界の4大コレクションであるNYコレクションにもJAPANチームとして参加する等、海外まで活動の場を広げているアーティストが17名所属するヘアメイク事務所です。						

【授業を通じての到達目標】

メイクアップの基礎を学び、JESCメイクアップアーティスト検定合格を目指す

【学習内容】

接客マナーを意識し、30分以内でナチュラルメイクを仕上げる事が出来るようになる

【使用教科書・教材・参考図書】

メイク道具一式、テキスト、筆記用具

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
① (9/16)	【到達目標】小テスト2点	⑨ (11/18)	【到達目標】小テスト3点
	道具の名称とケア方法、身だしなみ、セッティングをし、P21までの内容を出来るようになる (P5～21.40)		事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(35分) 筆記模試
② (9/30)	【到達目標】小テスト2点	⑩ (11/25)	【到達目標】小テスト5点
	セッティング、身だしなみを再確認し、パウダーまでを相モデルで出来るようになる (P72～75)		【実技チェックテスト】事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(目標30分) 筆記模試
③ (10/7)	【到達目標】小テスト2点	⑪ (12/2)	【到達目標】小テスト3点
	事前準備からアイメイクまでを相モデルで出来るようになる (P26～31)		ラメ、グリッターメイク ※左右対称
④ (10/14)	【到達目標】小テスト2点	⑫ (12/9)	【到達目標】小テスト3点
	事前準備からアイブロウまでを相モデルで出来るようになる (P22～25)		事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(30分)
⑤ (10/21)	【到達目標】小テスト3点	⑬ (12/16)	【到達目標】小テスト3点
	事前準備からチーク・リップまでを相モデルで出来るようになる (P32～39)		事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる (30分) 筆記模試/冬休み
⑥ (10/28)	【到達目標】小テスト3点	⑭ (1/20)	【到達目標】小テスト3点
	接客を意識し、事前準備からリップまで相モデルで出来るようになる(40分)次回のカラー ージュ作成		事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(30分) 筆記模試/冬休み明け
⑦ (11/4)	【到達目標】小テスト3点	⑮ (1/27)	【定期試験】60点
	コスメブランドメイク ※左右対称		事前準備からリップまでを相モデルで出来るようになる(30分) 筆記模試
⑧ (11/11)	【到達目標】小テスト3点	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	
	韓国メイク ※左右対称		

【履修に当たっての心構え・留意点】

--	--	--	--

講義シラバス

科目名	ネイルテクニックⅡ	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	平川 恵子	講師 プロフィール	日本ネイリスト協会本部認定講師、長きにわたり自宅ネイルサロン経営の傍ら、専門学校での技術指導を続ける、ネイル施術の他、ネイリスト・ジェル検定試験官、着物着付けなど多岐に渡り活動中						

【授業を通じての到達目標】

ジェルネイル、ネイルアートを学び、トレンドに敏感になり、様々なデザインを作成できるようになる

【学習内容】

ネイル検定3級実技合格レベルに仕上げる、ジェルネイルの施術方法、アートチップの作成

【使用教科書・教材・参考図書】

ネイル教材一式、ノート、筆記用具、色鉛筆、雑誌など、テキスト(JNAテクニカルシステムベーシック)

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

定期的に行う筆記テストに向けた自主学習(範囲は告知)
ネイル検定3級試験に向けた技術練習、筆記対策

日時	授業計画	日時	授業計画
① (9/16, 18)	【到達目標】 ネイル検定3級実技全行程を時間内に合格レベルで仕上げる事が出来るようになる (相モデルで練習) 筆記対策	⑨ (11/18, 20)	【到達目標】 トレーニングコートの説明 自分の爪にジェルカラーリングし、リムーブまで出来るようになる (ファイリング、ドライケア、サンディング、カラーリング「ワンカラー、グラデーション」、リムーブ説明、練習)
② (9/25, 30)	【到達目標】 ネイル検定3級実技全行程を時間内に合格レベルで仕上げる事が出来るようになる (相モデルで練習) 筆記対策 小テスト5点	⑩ 11/25, 27)	【到達目標】 チップをオーバー、パレリーナにファイリング(5本ずつ) 色々なジェルカラーリングの作り方を覚える 小テスト5点
③ (10/2,7)	【到達目標】 ネイル検定3級実技全行程を時間内に合格レベルで仕上げる事が出来るようになる (相モデルで練習) 筆記対策 小テスト5点	⑪ (12/2,4)	【到達目標】 色々なジェルカラーリングの作り方を覚える 小テスト5点
④ (10/9, 14)	【到達目標】 ネイル検定3級実技全行程を時間内に合格レベルで仕上げる事が出来るようになる (相モデルで練習) 筆記対策 小テスト5点	⑫ (12/9, 11)	【到達目標】 色々なジェルカラーリングの作り方を覚える 小テスト5点
⑤ (10/16, 21)	【到達目標】 ネイル検定3級実技全行程を時間内に合格レベルで仕上げる事が出来るようになる (相モデルで練習) 筆記対策 小テスト5点	⑬ (12/16, 18)	【到達目標】 色々なジェルカラーリングの作り方を覚える 小テスト5点
⑥ 10/23, 28)	【到達目標】 ネイル検定3級実技全行程を時間内に合格レベルで仕上げる事が出来るようになる (苦手なところを中心に練習、最終確認)	⑭ (1/20, 22)	【到達目標】 テーマに沿ったデザイン画を詳細に描く事が出来るようになる (定期試験に向けたデザイン画を作成しアートの練習)
⑦ (10/30, 11/4)	【到達目標】 ジェルネイルの基礎知識を理解しテーブルセッティングが出来るようになる、ジェルカラーリングを覚える (ジェルの道具や授業前に準備する物確認、ジェルネイルの基礎知識、注意事項、ジェル硬化時間の説明、筆のおろし方、など)⇒確認	⑮ (1/27, 29)	【定期試験】60 テーマに沿ったアートチップ(10枚1セット)作成
⑧ (11/6, 11)	【到達目標】 ジェルカラーリングとアートブラシの使い方を理解し扱えるようになる (チップに、ベース、カラー「フレンチ、グラデーション」、トップの塗布、ブラシの使い方の説明、アート練習)	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	
【履修に当たっての心構え・留意点】			
忘れ物をしない 授業前までにテーブルセッティングを済ませておく			

講義シラバス

科目名	エステティックテクニクⅡ	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	実習	総時間数	60 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	2年生		
講師名	2組A 笹島 早姫・佐賀 泉 2組B 西岡 朝香 1組A 藤村 麗 1組B 山下 千比呂	講師 プロフィール	札幌ベルエポック美容専門学校卒業。(在学中にCIDESCO国際ライセンス取得) エステティックの実務を12年経験後、独立し個人サロンを経営。 実際の現場で通用する社会人スキルを皆様に身につけて頂けるように努めます。						

【授業を通じての到達目標】

ボディエステの基礎知識を学び様々なトリートメント技術を習得し実践できるようになる。
カウンセリング技術を習得し、お客様の悩みに対するアドバイスが出来るようになる。

【学習内容】

ボディエステの基本知識、手技、動作、実技授業(マッサージ・パックなどボディエステの一連の流れ)

【使用教科書・教材・参考図書】

教科書
配布済みのプリント
持ち物一覧の記載のもの一式

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
① 2組 (9/16) 1組 (9/18)	【到達目標】 次回からの授業をスムーズに受ける準備ができるようになる ・オリエンテーション シラバス、スケジュールの理解、持ち物確認 ボディ用の身だしなみ、ワゴンセッティング確認	⑨ 2組 (11/18) 1組 (11/20)	【到達目標】 モデルに合ったボディトリートメントができるようになる 実技...コンサルテーション・角質除去・下肢後面のマッサージ(全工程)・パック ※コンサルテーションを行い、今まで授業で使用した商材の中から相モデルに合った商材を選択してトリートメントを行う ★小テスト⑥5点(コンサルテーション提出)
② 2組 (9/30) 1組 (9/25)	【到達目標】 コンサルテーションができるようになり、ボディエステの目的効果を理解する 実技...相モデルでコンサルテーション、下肢後面のマッサージ(ふくらはぎのバイレーションまで) 座学...ボディエステの目的・効果を理解する ★小テスト①3点(コンサルテーション提出)	⑩ 2組 (11/25) 1組 (11/27)	【到達目標】 ボディトリートメントができるようになる 実技...上肢のマッサージ(全工程) ★小テスト⑦3点(ベッド、ワゴンセッティングの不備やシワ、美しさ)
③ 2組 (10/7) 1組 (10/2)	【到達目標】 ボディトリートメントができるようになる 実技...下肢後面のマッサージ(前回の復習、最後まで) ★小テスト②3点(ベッド、ワゴンセッティングの不備やシワ、美しさ)	⑪ 2組 (12/2) 1組 (12/4)	【到達目標】 ボディトリートメントができるようになる 実技...コンサルテーション・角質除去・上肢のマッサージ(全工程)・パック3 ★小テスト⑧4点(上肢マッサージ全工程の正確性、リズム、気遣い)
④ 2組 (10/14) 1組 (10/9)	【到達目標】 ボディトリートメントができるようになる 実技...コンサルテーション・下肢後面のマッサージ(全工程) 座学...下肢の施術の際に触れる筋肉、リンパについて理解する ★小テスト③4点(下肢後面マッサージ全工程の正確性、リズム、気遣い)	⑫ 2組 (12/9) 1組 (12/11)	【到達目標】 モデルに合ったボディトリートメントができるようになる 実技...コンサルテーション・角質除去・下肢後面のマッサージ(全工程)・パック ※コンサルテーションを行い、今まで授業で使用した商材の中から相モデルに合った商材を選択してトリートメントを行う ★小テスト③3点(コンサルテーション提出)
⑤ 2組 (10/21) 1組 (10/16)	【到達目標】 ボディトリートメントができるようになる 実技...角質除去・下肢後面のマッサージ(全工程)・パック1 座学...角質除去とパック1の目的・効果・種類を理解する	⑬ 2組 (12/16) 1組 (12/18)	【到達目標】 モデルに合ったボディトリートメントができるようになる 実技...コンサルテーション・角質除去・下肢後面のマッサージ(全工程)・パック ※コンサルテーションを行い、今まで授業で使用した商材の中から相モデルに合った商材を選択してトリートメントを行う ★小テスト④5点(コンサルテーション提出)
⑥ 2組 (10/28) 1組 (10/23)	【到達目標】 ボディトリートメントができるようになる 実技...コンサルテーション・下肢前面のマッサージ(追従性揉捻まで) ★小テスト④3点(コンサルテーション提出)	⑭ 2組 (1/20) 1組 (1/22)	【到達目標】 ボディトリートメントができるようになる ・定期試験模擬練習 実技...コンサルテーション・角質除去・下肢前面、後面のマッサージ(全工程)・パック
⑦ 2組 (11/4) 1組 (10/30)	【到達目標】 ボディトリートメントができるようになる 実技...コンサルテーション・下肢後面のマッサージ(前回の復習、最後まで) ★小テスト⑤3点(コンサルテーション提出)	⑮ 2組 (1/27) 1組 (1/29)	【定期試験】60 実技試験50点...ボディトリートメント 筆記試験10点...コンサルテーション
⑧ 2組 (11/11) 1組 (11/6)	【到達目標】 ボディトリートメントができるようになる 実技...コンサルテーション・角質除去・下肢前面のマッサージ(全工程)・パック2 座学...パック2の目的・効果を理解する ★小テスト⑥4点(下肢前面マッサージ全工程の正確性、リズム、気遣い)	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

講義シラバス

科目名	ヘルスプロモーション	必修 選択の別	選択必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	佐藤 仁美	講師 プロフィール	柔道整復師、加圧スペシャルインストラクターとして骨格からからだを整え、調理師として身体の中から整えるメニューのカフェ・料理講師として活動しています。現在は心理学を学び、メンタル面からの健康美実践もご提案しています。心と身体は食事・運動・睡眠と密接な関係があり、健康で美しくあるためのトータルビューティをご提案しています。						

【授業を通じての到達目標】

ヘルスプロモーションについて学び実践できるようになる
姿勢や骨格・食・睡眠など正しい生活習慣に関する事を学び、特に健康的面の充実を目指す

【学習内容】

アウタービューティに直結する骨格姿勢などカラダの構造は解剖学の知識から、インナービューティに直結する体内のメカニズムについては生理学をもとに、日々不可欠な食事については実習を通して学びます。自分自身の健康美の実践ができるように学習します。

【使用教科書・教材・参考図書】

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

授業で得た知識を自宅で実践し、写真やレポートにて提出する。

日時	授業計画	日時	授業計画
	【到達目標】		【到達目標】
① (9/19)	シラバスの内容を理解する。 ヘルスプロモーションとは何か、自身が健康で美しくあるために必要なことを理解する。	⑨ (11/21) 3階実習室 1	〈カラダの中を整える〉食事④ 注目すべき栄養素(ミネラル)について実習し、より実践力を養う
② (9/26)	〈カラダの外を整える〉 姿勢や骨格、必要な運動量について理解する①	⑩ (11/28)	〈カラダの中を整える〉食事⑤ 注目すべき栄養素(食物繊維)について理解する
③ (10/3)	〈カラダの外を整える〉 姿勢や骨格、必要な運動量について理解する②	⑪ (12/5) 3階実習室 1	〈カラダの中を整える〉食事⑥ 注目すべき栄養素(食物繊維)について実習し、より実践力を養う
④ (10/10)	〈カラダの中を整える〉 睡眠について学び、睡眠のメカニズムや重要性を理解しより良い睡眠を実践できるようになる	⑫ (12/12)	〈カラダの中を整える〉食事⑦ 注目すべき栄養素(油)について理解する
⑤ (10/17)	〈カラダの中を整える〉 恒常性(ホメオスタシス)について学び、精神やメンタル、体調の安定とメカニズムの重要性を理解する	⑬ (12/19) 3階実習室 2	〈カラダの中を整える〉食事⑧ 注目すべき栄養素(油)について実習し、より実践力を養う
⑥ (10/24)	〈カラダの中を整える〉食事① 自分に必要な栄養素について理解する	⑭ (1/23)	ヘルスプロモーション実践について自身のプログラムができるようになる。他者の考えとの違いを知り、より実践力を養う。
⑦ (10/31)	〈カラダの中を整える〉食事② バランスの良い食事とは何か理解する	⑮ (1/30)	【定期試験】60 定期試験(筆記試験)
⑧ (11/7)	〈カラダの中を整える〉食事③ 注目すべき栄養素(ミネラル)について理解する		【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。

【履修に当たっての心構え・留意点】

ヘルスプロモーションの実践は日々の積み重ねです。学んだことを日常に取り入れてください。毎回調べもの学習がありますので端末の充電や筆記用具持参は必須です。

講義シラバス

科目名	検定対策(化粧品検定)	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	高木 佳子	講師 プロフィール	大手化粧品メーカーにて美容マネージャーなどを歴任。接客・社員教育などで寄与。その後北海道の化粧品メーカー役員として、商品企画制度や社員育成研修制度などを確立し、アメリカにてエアブラシメイクの資格を取得。マナーOJTインストラクターや化粧品検定コスメコンシェルジュインストラクターを取得後、現在は心とお肌の健康をテーマにサロンを自営すると共に、官庁、企業研修や高校でのソーシャルマナー、就職講座、模擬面接、接客力向上ステップ、指導力研修などを担当。札幌ベルエポックでは、接客、マナー、化粧品検定、インバウンド等の授業を担当。□						

【授業を通じての到達目標】

皮膚の基礎知識、化粧品の基礎知識を学び「美容を語れる人」を目標に化粧品検定2級の合格を目指す。

【学習内容】

<授業前の準備>・・・化粧品検定3級Web合格(間違えがちな化粧品の知識について正解を学ぶ)
 ・・・準2級内容を自ら学習する(キレイを引き出すための化粧品の基本的な使い方を学ぶ)
 2級範囲・・・美容皮膚科学に基づいて、肌悩みに合わせたスキンケア、メイクアップ、生活習慣美容など、トータルビューティを学ぶ。美肌に導く、幅広い美容知識を習得できるようになる。
 2級合格後卒業までに1級を目指す

【使用教科書・教材・参考図書】

準2級 3級検定対策テキスト(コスメの教科書)
 2級検定対策テキスト(コスメの教科書)
 問題集・筆記用具・ノート

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

3級Web受験・準2級・・・各自で学習
 2級検定合格を目指し、自身で覚える為の工夫をする。宿題提出

日時	授業計画	日時	授業計画
① (9/17)	【到達目標】1 授業内容を理解し、自身の目標設定を行う 3級・S2級習得内容を把握状況と質問 2級検定合格に向け、自身の勉強法など計画を立てる <3級検定合格、S2内容を理解し、2級検定を受講する>	⑨ (11/19)	【到達目標】3 <骨格に合わせたメイクアップ>について理解できるようになる 1. ベースメイクテクニック(メイクアップの土台を作る) 2.ポイントメイクアップテクニック(メイクアイテムによって理想の骨格に近づける) 3. パーソナルカラー(似合う色の見つけ方)
② (9/24)	【到達目標】3 2級検定<皮膚の構造としくみ> 皮膚の構造を断面図で理解する 皮膚表面の構造と表皮のしくみについて理解できるようになる	⑩ (11/26)	【到達目標】3 <肌を劣化させる要因> 1. 外的要因 2. 内的要因 3. 外的要因+内的要因 肌ダメージがどのように起きているのかを体の外側と内面からの要因に分けて理解できるようになる
③ (10/1)	【到達目標】3 <皮膚の構造としくみ②> 表皮のターンオーバー・バリア機能を担う3つの保湿因子について理解できるようになる	⑪ (12/3)	【到達目標】3 <生活習慣美容>肌や身体の状態、生活習慣との関係を理解できるようになる 1.睡眠 睡眠とホルモン 2.食事と飲み物 6大栄養素 3.運動 運動の種類と特徴 4.入浴 全身浴の3大効果
④ (10/8)	【到達目標】3 <皮膚の構造としくみ③> 真皮の構造としくみ/皮膚の付属器官 皮膚の作用について理解できるようになる	⑫ (12/10)	【到達目標】3 <筋肉・ツボ・リンパ>表情筋の特徴やツボ、リンパについて理解できるようになる 1.表情筋 身体と顔の筋肉のつき方の違い 2.美容に役立つ顔のツボ 3.リンパ リンパ管のしくみ
⑤ (10/15)	【到達目標】3 肌タイプの見分け方とお手入れ・季節と肌 <肌悩みの原因とお手入れ> 1. 乾燥 肌が乾燥してしまうメカニズムと、肌悩みの状態と原因を知ること、最適なお手入れ方法を理解できるようになる。 □	⑬ (12/17)	【到達目標】3 模擬テスト 3級・純2級・2級 内容総復習 苦手箇所を理解し、検定に向け課題クリアできるようになる
⑥ (10/22)	【到達目標】3 <肌悩みの原因とお手入れ> 2. ニキビ・・・肌の中で何が起きているのか。ニキビの特徴とケア方法、思春期・大人ニキビを知る 3. 肌荒れ 肌荒れを起こしている時の注意点や肌悩みに合った対策を理解できるようになる	⑭ (1/21)	【到達目標】3 <検定前最終確認> 模擬テスト 3級・純2級・2級 内容総復習 苦手箇所を理解し、課題クリアできるようになる
⑦ (10/29)	【到達目標】3 <肌悩みの原因とお手入れ> 4. 毛穴が目立つ、さまざまな原因とお手入れ方法を知る 5. シミのできるメカニズムを知って、シミ予防の方法を理解できるようになる □	⑮ (1/28)	【定期試験】60 検定試験 日本化粧品検定実施 2級受講 試験時間50分 60問
⑧ (11/5)	【到達目標】3 <肌悩みの原因とお手入れ> 6. くすみのタイプ別原因とお手入れ方法を知る 7. くまタイプに合わせたお手入れ方法を学ぶ 8. シワ・たるみ、さまざまなケア方法を理解できるようになる	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

忘れ物、授業受講姿勢についての指導 必要項目は、メモを取る
 授業出席・遅刻の厳重管理と指導□
 □

講義シラバス

科目名	アシスタントプログラム	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	メイク:新井 梨沙 ネイル:山本 麻美 エステ:棚村 弘恵	講師 プロフィール	新井:トータルビューティサロン&スクールを運営しながらメイク・ネイル・コスメの専門家として美容専門学校・企業・職業訓練・セミナー講師として美容教育に関わっています。技術・接客・セルフプロデュース・美容ライフワークについてなど幅広い講義を担当させていただいております。 山本:日本ネイリスト協会常任本部認定講師、ネイルサロンPRISM代表、福祉ネイリスト、サロンスタッフ技術指導(新人研修外部講師)、検定審査、スクール講師など長年にわたり携わる 棚村:講師歴は20年現在サロンではフェイシャル・ボディトリートメントを含めアロマテラピー、脱毛を行っております。その他バリニーズマッサージ、タラソテラピーなどニーズにお応えしたトリートメントを行なってまいりました。皆さんにわかりやすく今まで以上に美容を好きになり素敵になってもらえるよう努めていきたいと思っております。						

【授業を通じての到達目標】

メイク:ミセスの方向けに適切な接客対応でアンチエイジングメイクを施すことができるようになる。
 ネイル:現場実習に必要な知識を身に付ける(ジェルの施術ができるようになる)
 エステ:現場に必要な気遣い・ショートテクニック(ショルダー、ヘッド、ハンドマッサージ等)について学び対客において実践できるようになる
 様々なラッピング方法を学び実践できるようになる

【学習内容】

メイク:ミセスの方向けに適切な化粧品をセレクトし、素敵なメイクを施し人を美しくできるようになる。またどんな年代の方でも対応できる接客技術を習得する。
 ネイル:ジェルネイルの基礎知識、施術方法、接客、実習用サンプルチップの作成
 エステ:①お客様の状態を把握しお悩みに対してプランを提供する②考案したプランを提供する

【使用教科書・教材・参考図書】

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

筆記用具・指定教科書・シラバス・配布資料・各自使用道具

ネイル:自主練習、デザインの参考資料準備など

日時	授業計画	日時	授業計画
① (9/16・18)	【到達目標】ミセス向けベースメイクを施すことができるようになる。(2点) ミセス向け アンチエイジングメイク(ベースメイク・リップメイク)	⑨ (11/27)	【到達目標】(3点) サービス業としての意識・役割と責任・専門技術者としての自覚を身につけ実際にサロンで働くイメージを見つけることができるようになる(所作)相モデル・ハンドマッサージ
② 9/25・9/30)	【到達目標】ミセス向けフルメイクができるようになる(2点) ミセス向け アンチエイジングメイク(アイメイク・フルメイク)	⑩ (12/4)	【到達目標】(3点) サービス業としての意識・役割と責任・専門技術者としての自覚を身につけ実際にサロンで働くイメージを見つけることができるようになる(言葉使い)相モデル・ハンドマッサージ
③ (10/27)	【到達目標】(3点) ジェルネイルの基礎知識を理解し、テーブルセッティングができるようになる、ジェルカラーリングを覚える (ジェルの道具説明、授業前に準備する物確認、ジェルネイルの基礎知識、注意事項、ジェルの硬化時間の説明、筆のおろし方、接客、提案について「1Sで作成したマニュアル活用」、ジェルカラーリングをチップで練習) 小テスト	⑪ (12/11)	【到達目標】(3点) サービス業としての意識・役割と責任・専門技術者としての自覚を身につけ実際にカウンセリング力を見つけてることができるようになる(相モデル)
④ (10/9・14)	【到達目標】(3点) 爪にジェルを施す時の手順と注意事項を覚える、ジェルカラーリング、アートブラシの使い方を理解し扱うことができるようになる (ファイル、ドライケア、サンディング、リムーブ、トレーニングコートの説明、グラデ、フレンチなどチップで練習) 小テスト	⑫ (12/18)	【到達目標】(3点) サービス業としての意識・役割と責任・専門技術者としての自覚を身につけ実際に化粧品成分を見つけてることができるようになる(セルフ・相モデル)
⑤ (10/16・21)	【到達目標】(3点) 現場実習用のアート見本を作れるようになる (アート説明「タイダイ柄、大理石、ベッコウ、ツイードなど」練習し、チップ作成) 小テスト	⑬ (1/15)	【到達目標】(3点) アウターケア (ホームケア・化粧品の使用方法の説明ができるようになる)①
⑥ (10/23・28)	【到達目標】(3点) 現場実習用のアート見本を作れるようになる (アート説明、練習し、チップ作成) 小テスト	⑭ (1/22)	【到達目標】(3点) アウターケア (ホームケア・化粧品の使用方法の説明ができるようになる)②
⑦ (10/30・11/4)	【到達目標】(3点) 実際のお客様を想定し、見本を使い、ジェルネイルの提案ができ、ジェルネイルを施すことができるようになる (相モデル) 小テスト	⑮ (1/29)	【定期試験】60 カウンセリング・化粧品説明・ケアアドバイスをを行いメニューを考案、実践し目標達成することができるようになる (手順の確認・タイムを意識する)
⑧ (11/20)	【到達目標】(3点) (オリエンテーション)今後の予定確認/シラバス確認をして目標到達を確認する	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。	

【履修に当たっての心構え・留意点】

授業時間内だけの習得は難しいので、自分の身の回りのミセスの方にモデルになっていただき、一人でも多く練習してください。
 ネイル:忘れ物をしない、授業前にテーブルセッティングを済ませておく

講義シラバス

科目名	アロマセラピー	必修 選択の別	選択必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年			
講師名	佐賀 泉	講師 プロフィール							

【授業を通じての到達目標】

芳香療法や精油について知識を深め、アロマセラピーを生活に取り入れ楽しむことができるようになる。

【学習内容】

香りを美容や健康に役立てるようになる。
自分の体調管理に役立てるようになる。
アロマセラピーを仕事に活かせるようになる。

【使用教科書・教材・参考図書】

筆記用具・指定教科書・シラバス・配布資料・各自使用道具

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

日時	授業計画	日時	授業計画
	【到達目標】		【到達目標】
① (9/19)	(オリエンテーション) 今後の予定確認/シラバス確認をして目標到達を確認する(アロマセラピーの仕事とは)アロマセラピーを理解し活用できるようになる	⑨ (11/21)	アロマセラピーの作用(ゼラニウムはお助けアロマ!)精油の効果を理解し活用できるようになる(3点)
② (9/26)	精油の活用法/安全性を学び理解することが出来るようになる(ペパーミントで頭スッキリMS)精油を使用してトリートメント実践(3点)	⑩ (11/28)	アロマセラピーの作用(オレンジはリラックスアロマ!)精油の効果を理解し活用できるようになる(3点)
③ (10/3)	①アロマセラピーの作用・仕組み(嗅覚器から脳へ・皮膚浸透)精油ランキング(ラベンダー・オレンジ・ゼラニウム・ベルガモット・フランキンセンス)精油の効果を理解し活用できるようになる(3点)	⑪ (12/5)	アロマセラピーとビューティー&ヘルスケア②精油の効果を理解し活用できるようになる手作りアロマ作成(3点)
④ (10/10)	アロマセラピーの作用(ローズの香りは魅力アップ!)精油の効果を理解し活用できるようになる(3点)	⑫ (12/12)	アロマセラピーの作用(グレープフルーツでデトックス!)精油の効果を理解し活用できるようになる(3点)
⑤ (10/17)	アロマセラピーの作用(ローズマリーは肌トラブル改善!))精油の効果を理解し活用できるようになる	⑬ (12/19)	アロマセラピーの作用(オレンジはリラックスアロマ!)精油の効果を理解し活用できるようになる(3点)
⑥ (10/24)	アロマセラピーとビューティー&ヘルスケア精油の効果を理解し活用できるようになる手作りアロマを作成する(アロマスプレー)(3点) (朝にスッキリ目覚められるローズマリー・レモンアロマ)	⑭ (1/23)	効果効能を理解して目的に合わせた精油を選ぶことが出来るようになる(不調箇所などに合わせた精油を選ぶ)※実践 (4点)
⑦ (10/31)	アロマセラピーの作用(ラベンダーでイライラ解消!)精油の効果を理解し活用できるようになる(3点)	⑮ (1/30)	効果効能を理解して目的に合わせた精油を選ぶことが出来るようになる(不調箇所などに合わせた精油を選ぶ)※実践
⑧ (11/7)	アロマセラピーの作用(ネロリでホルモンバランスが整う!)精油の効果を理解し活用できるようになる(手作りパルファン)(3点)		【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90~100点)/B評価(80~89点)/C評価(70~79点)/D評価(60~69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0~59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。
【履修に当たっての心構え・留意点】			

講義シラバス

科目名	フレグランス & ボディケア	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	演習	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	木村 早紀	講師 プロフィール	2013年札幌ベルエポック美容専門学校トータルビューティ科ビューティアドバイザーコース卒業。在学中、札幌コレクションフィッティングアシスタントやベルエポックコンテスト本戦出場経験有り。 現在、フェイシャルエステサロン勤務フェイシャルエステの他にメイクアップの提供を担当。社内で行われたメイクアップコンテストにて新人スタッフの部、1位。翌年のコンテストでは総合2位の実績。						
【授業を通じての到達目標】									
フレグランス・ボディケア商品の基礎と、企業概要を学び、理解を深めプレゼンテーションができるようになる									
【学習内容】									
沢山のフレグランス、ボディケア製品を試し香り、種類、違いを学び提案力を身につける。									
【使用教科書・教材・参考図書】					【授業時間外における学習・宿題・課題など】				
筆記用具、ノート									
日時	授業計画				日時	授業計画			
① (9/19)	【到達目標】 ～授業オリエンテーション～ ・シラバス授業内容確認 ・自己紹介 ・フレグランスの歴史と種類、正しい使用方法を理解する。 (2点)				⑨ (11/21)	【到達目標】 (SHIRO)シロブランドのコンセプトを理解する。2種類のボディケア製品の香りと使用量、使用感を試し2種類の違いを相モデルで提案できるようになる。 (3点)			
② (9/26)	【到達目標】 (CHANEL)シャネルのフレグランスの歴史と世界観を学ぶ。フレグランスの種類、ストーリーを理解し2種類の香りを試す。2種類のフレグランスの違いを理解する。 (3点)				⑩ (11/28)	【到達目標】 ボディケア製品についてリサーチし、プレゼンシートを作成できるようになる。次週の外出に向けての、グループ分け・製品リサーチ・訪問先を決める。 (3点)			
③ (10/3)	【到達目標】 (DIOR)ディオールのフレグランスの歴史と世界観を学ぶ。フレグランスの種類、ストーリーを理解し2種類の香りを試す。2種類のフレグランスの違いをご紹介できるようになる。 (3点)				⑪ (12/5)	【到達目標】 フレグランス グループリサーチ 百貨店見学でフレグランス紹介の接客を体験しフレグランスの世界観を現場で学ぶ。 (2点)			
④ (10/10)	【到達目標】 (GUERLAIN)ゲランのフレグランスの歴史と世界観を知りフレグランスの種類、ストーリーを理解し1種類の香りを試す。お客様のニーズに合わせてご紹介できるようになる。(ロープレ小テスト5点)				⑫ (12/12)	【到達目標】 フレグランス グループリサーチ (百貨店にてフレグランス購入)			
⑤ (10/17)	【到達目標】 (TIFFANY & CO)ティファニーラグジュアリーブランドのフレグランスのリサーチを行う。香りを試し、香りの魅力を相手に伝えられるようになる。 (3点)				⑬ (1/19)	【到達目標】 フレグランスご紹介実習 ここまでの実習で学んできたことを活かし相手のご要望に相応しいフレグランスを選んであげることができるようになる。 (小テスト5点)			
⑥ (10/24)	【到達目標】 (LUSH)ラッシュブランドのコンセプトを理解する。1種類のボディケア製品の香りと使用量、使用感を試しお客様のニーズに合わせてご紹介できるようになる。 (3点)				⑭ (1/23)	【到達目標】 定期試験用フレグランスプレゼンシート作成			
⑦ (10/31)	【到達目標】 (L'Occitane)ロクシタンブランドのコンセプトを理解する。1種類のボディケア製品の香りと使用量、使用感を試し相モデルでご紹介できるようになる。 (3点)				⑮ (1/30)	【到達目標】 フレグランスプレゼンテーション。 シートの出来栄え、そしてプレゼンテーション力も評価ポイントとし、定期テストを行う。			
⑧ (11/7)	【到達目標】 (THREE)スリーブランドのコンセプトを理解する。1種類のボディケア製品の使用量、使用感を試しどのような成分と原料にこだわっているかお客様のニーズに合わせてご紹介できるようになる。(ロープレ小テスト5点)				【成績評価の方法と基準】 ●小テスト40点/定期試験60点 ●評価 A評価(90～100点)/B評価(80～89点)/C評価(70～79点)/D評価(60～69点) E評価(出席不良・評価資格喪失)/F評価(0～59点・不合格) ●評価方法 評価基準に関しては別紙「授業評価表」に則り、点数化し評価する。				
【履修に当たっての心構え・留意点】									

講義シラバス

科目名	接客販売カウンセリング	必修 選択の別	必修	開講 区分	2S	授業 形態	講義	総時間数	30 時間
学科	トータルビューティ科	コース				学年	1年生		
講師名	和田 壘 本田 麻美	講師 プロフィール	横浜の大手結婚式会場でウエディングプランナーとして勤務。後に結婚式をはじめとした司会とマナー講師を兼業。現在はフリーウエディングプランナー兼フォトディレクターとして結婚写真のディレクションを行う。また結婚相談所にて婚活カウンセラーも兼業。一般・ビジネスマナーをベースに接客販売におけるコミュニケーションを通じたカウンセリングに関する授業を担当。						

【授業を通じての到達目標】

接客、販売員としての役割を知り、接客販売に必要なカウンセリング知識・技術、接客マナーを習得しプレゼンテーション・ロールプレイングを通して実践できるようになる。
また、主体性を持った社会人を目指し、自分自身をセルフコントロールできるようになる。

【学習内容】

社会で求められるコミュニケーション、ヒアリング、セールストーク等の接客販売業に必要不可欠な能力を習得する。

【使用教科書・教材・参考図書】

ノート・筆記用具・配布プリント

【授業時間外における学習・宿題・課題など】

定期的なミニレポート・課題提出・実践

日時	授業計画	日時	授業計画
① (9/17)	【到達目標】 シラバスの説明 「1分自己紹介」を作成し、就職面接や社会生活に応用できるようにする。	⑨ (11/19)	【到達目標】小テスト3点 お客様をお出迎えし、コミュニケーションを取り、お悩みを聞き出す接客スキルを身に付ける。
② (9/24)	【到達目標】 自分と相手の違いを知り、人との関わり方を知る。 円滑なコミュニケーションをとることができるようになる。	⑩ (11/26)	【到達目標】小テスト3点 肌悩みを種類を理解し、お悩みに対しどのような商品を提案すれば良いか学ぶ。
③ (10/1)	【到達目標】 自分の個性や強みを理解して自己分析&セルフプロデュースを行い、自らをプランニングできるようにする。	⑪ (12/3)	【到達目標】小テスト3点 肌悩みを種類を理解し、お悩みに対しどのような商品を提案すれば良いか学ぶ。
④ (10/8)	【到達目標】 視覚、聴覚、言語からの情報を整え、初対面で好印象を与える第一印象の作り方を習得する。	⑫ (12/10)	【到達目標】小テスト3点 年代別のお肌悩みを理解し、接客に活かせるようになる。
⑤ (10/15)	【到達目標】 販売接客の全体像を知り、必要なスキル、カウンセリング・ヒアリング・セールストークの基本概念を学ぶ。	⑬ (12/17)	【到達目標】小テスト3点 年代別のお肌悩みを理解し、接客に活かせるようになる。
⑥ (10/22)	【到達目標】 お客様に感動を与えるサービスマインドを身につけ、常に提供できるためのモチベーション維持の方法を知る。	⑭ (1/21)	【到達目標】小テスト3点 お悩みシートを使い、お客様に必要な商品提案ができるようになる。
⑦ (10/29)	【到達目標】 自主的に考え、行動する必要性を学ぶ。社後を想定し、グループワークでの自分の役割に積極的に取り組む。	⑮ (1/28)	【定期試験】60 お客様のお悩みを聞き出し、具体的な改善方法の説明、必要な商品の提案をする。
⑧ (11/5)	【到達目標】小テスト2点 シラバスの説明。販売員としての立ち振る舞い、お客様のお出迎え方法を学ぶ。	【成績評価の方法と基準】 ●小テスト 16点 ●評価方法 小テスト、レポート等	

【履修に当たっての心構え・留意点】

授業出席・遅刻の厳重管理
言葉遣い、立ち居振る舞い等、授業態度の指導